

生命アクサ

輝く女性の活躍を加速する男性リーダーの会

安洲社長が行動宣言賛同

アクサ生命の安洲聖司代表取締役社長兼CEOは9月12日、内閣府が支援する「輝く女性の活躍を加速する男性リーダーの会」行動宣言に賛同したことを発表した。

同行動宣言は、組織のトップを務める男性リーダーが、さまざまな女性の意欲を高め、その持てる能力を最大限発揮できるように、「自ら行動し、発信する」「現状を打破す

る」「ネットワークを進める」ことを宣言するもの。2014年3月に首相官邸で開催された「輝く女性応援会議」を契機に、同年6月、女性の活躍推進に積極的に取り組んでいる企業の男性リーダーにより策定され、賛同する男性リーダーが同宣言に沿って具体的な取り組みを進め、取り組みの輪を社会的に影響力のある男性リーダーに広げていくこ

とを目指している。安洲社長は、上下関係を意識しないフラットで自由に意見が言えるオープンな組織をつくることによって、性別に関係なく、社員がその能力を最大限に発揮できる企業風土づくりに努めている。今回、アクサ生命においてダイバーシティ&インクルージョンを経営戦略に組み込み、積極的に多様な人材を登用し、役職、年齢、性別

にかかわらずフラットでオープンな組織をつくり、女性が生き生きと活躍できる環境づくりを進めていくことを宣言した。

アクサ生命では、「お客さまが自信を持ってより良い人生をお送りいただけるように寄り添う」という同社の使命を全うし、顧客から信頼を得られる「パートナー」となるために、社会環境の変化に伴って多様化する期待に応えられる商品やサービスの開発、アドバイスの提供に努めている。多様化する期待に応えるために、同

社は四つのコミットメント(お客さま第一、誠実、勇気、ひとつのチーム)を社員一人一人の行動指針として掲げ、より良い企業カルチャーの醸成に努めており、その中の「ひとつのチーム」では、多様性と協調性を尊重し、互いに成功を目指して切磋琢磨(せつさたくま)することを誓っている。

9月10日には、約250人の同社役員、部長、社員が参加し、顧客のために、社員のために、そしてアクサ生命の未来のために、「なぜジェンターダイ

バーシティ(性別の多様性)がアクサ生命にとって必要なのか」を真剣に考え、語り合う場を設けた。当日は「輝く女性の活躍を加速する男性リーダーの会」を所管する内閣府男女共同参画局の担当者も出席。パネルディスカッションでは、安洲社長が同社におけるジェンターダイバーシティの重要性を語るとともに、参加者に「今日からできること」を互いに宣言した。

安洲社長は、今回の行動宣言賛同に当たり、「そもそも社会は多様であり、多様なニ

ーズに応えるためには、企業自ら多様性を受け入れる柔軟な企業カルチャーを醸成する必要がある。異なる考え方や多様な経歴、経験がイノベーションを育み、持続的な成長に企業を導くと考えている。そして、今後も社員が自分らしく活躍できる職場環境を整えるとともに、多様なお客さまの多様な要望に応えられる人材の育成に力を入れ、ダイバーシティ&インクルージョンの成熟度を高めていく」とコメントしている。

多様であり、多様なニ

ーズに応えるためには、企業自ら多様性を受け入れる柔軟な企業カルチャーを醸成する必要がある。異なる考え方や多様な経歴、経験がイノベーションを育み、持続的な成長に企業を導くと考えている。そして、今後も社員が自分らしく活躍できる職場環境を整えるとともに、多様なお客さまの多様な要望に応えられる人材の育成に力を入れ、ダイバーシティ&インクルージョンの成熟度を高めていく」とコメントしている。